

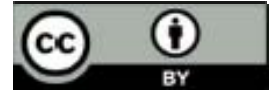
琉球大学学術リポジトリ

琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブについて

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学 公開日: 2021-02-17 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 富田, 千夏 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/47745

琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブについて

琉球大学附属図書館情報サービス課保存公開係
富田千夏



はじめに 本日のトピック

- 琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブとは
- 改修の経緯
- 利用
- 維持
- 課題
- 展望

琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブとは

- 琉球・沖縄に関する貴重資料を電子化し公開するシステム
ハワイ大学の所蔵する沖縄関係の貴重資料も公開
- 付加的なデータ（翻刻や現代語訳等）の作成、テキスト化していることで本文検索が可能であることが特徴

公開中のコレクション

- 伊波普猷文庫
- 宮良殿内文庫
- 仲原善忠文庫
- 島袋源七文庫
- 原忠順文庫
- 崎原貢文庫
- 仲宗根政善文庫
- その他（数点の寄贈や購入による受入資料）
- 阪巻・宝玲文庫（ハワイ大学所蔵）：2014年連携

改修の経緯①

- 「琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブ」以前 → それぞれ独立したシステムでの公開
宮良殿内文庫(1997年), 伊波普猷文庫(2001年), 仲宗根政善文庫(2001年), 仲原善忠文庫(2003年)
- 2012年：「琉球・沖縄関係貴重資料デジタルアーカイブ」を構築。主要なコレクションを同一システムで公開。
- “使いやすさ”をめざして：解題、翻刻（文書画像と翻刻データを重ねて表示）、現代語訳等の付与

改修の経緯②

- システムの老朽化
- 特定企業のソフトウェアに準拠した公開：サポートの問題
LuraTech社LDF（Lura Document）形式：開発終了
Adobe社Flash：2020年にサポート終了
→ 国際標準的な規格を採用したシステムにしたい
- 2019年度にシステムの構築。2020年度にデータ移行、正式公開



お知らせ / Notice

2020-04-01 琉球・沖縄関係文書資料デジタルアーカイブ（試験版）公開しました。 / Ryukyu/Okinawa-related Materials Digital Special Collection (Trial Run) Now Available for Public Viewing

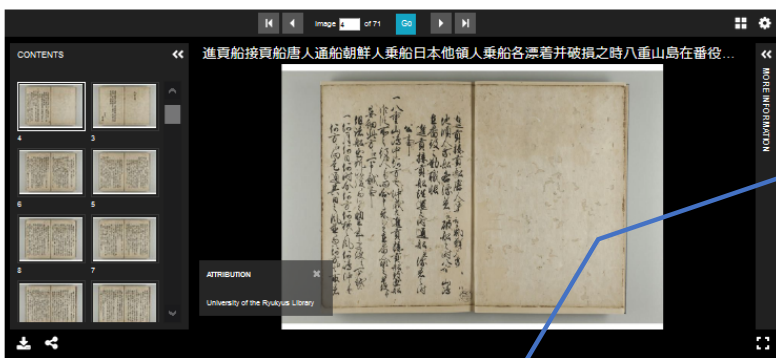
一覧 / more

文庫 / Collections



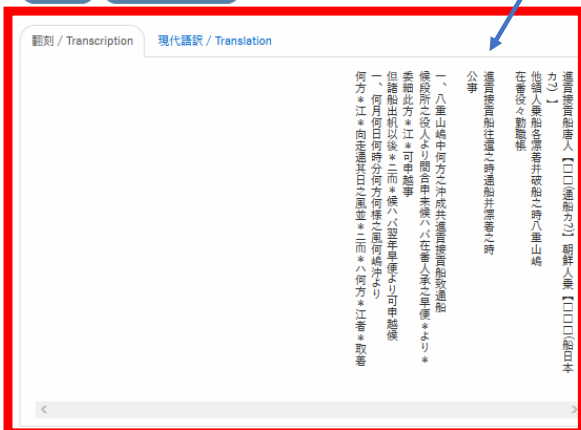
スマートフォンでの閲覧にも対応したレスポンシブデザインを採用

進貢船接貢船唐人通船朝鮮人乗船日本他領人乗船各漂着并破損之時八重山島在番役々勤職帳 / Manual For Situations Involving Shipwrecks And Accidents With Regards To Ryukyuan Envoy Ships And Chinese, Korean, Japanese Trading Ships



翻刻や現代語英訳と比較しながら、画像の閲覧が可能

DOI : Digital Object Identifier
(デジタルオブジェクト識別子)



資料情報 / Material Inf.

文庫 / Collection
官倉殿内文庫 / Miyara Dunchi Collection

文書番号 / Document Number
MI001

資料ID / Item ID
0000503900361

DOI
<https://doi.org/10.24564/mi00101>

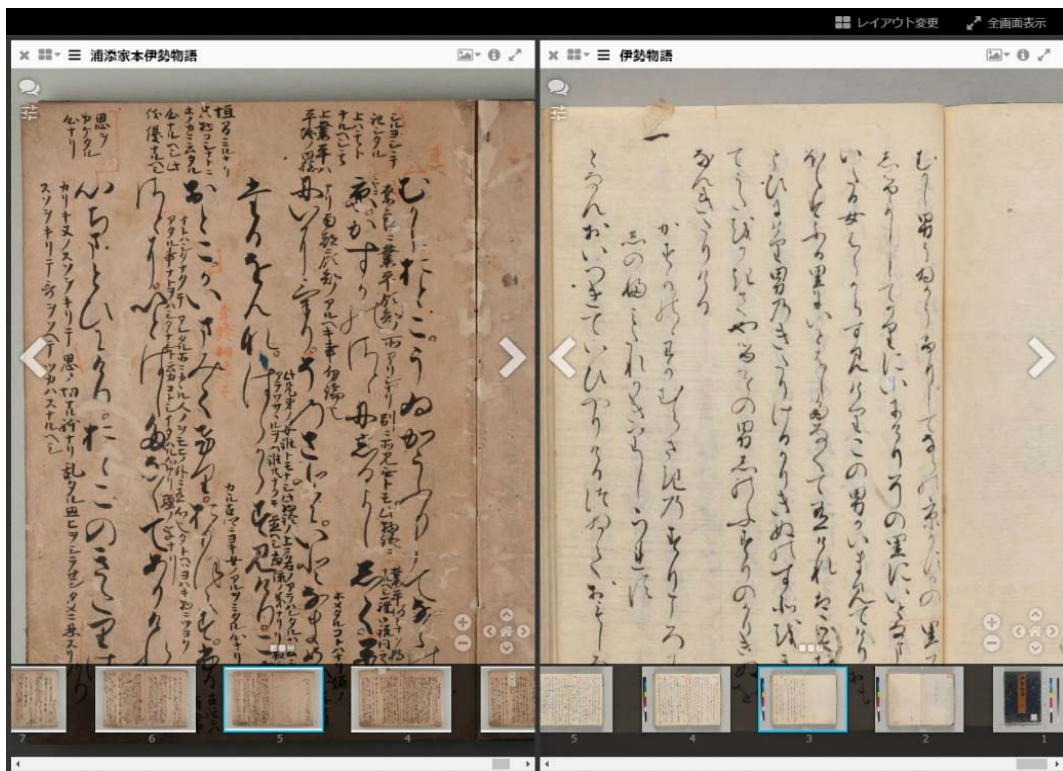
ライセンス / License
貴重資料の閲覧・利用について

iiif
<https://shimuchi.lib.u-ryukyu.ac.jp/collection/miyara/mi00101/manifest.json>



IIIF manifestのURL

他機関との画像比較

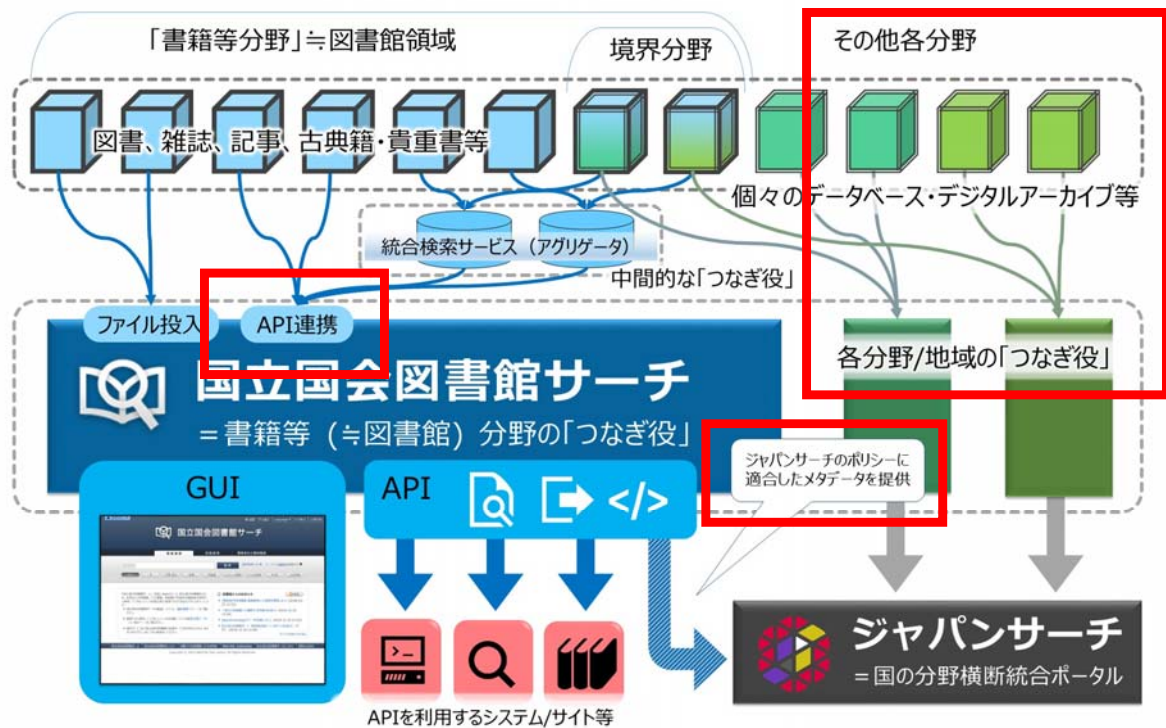


当館と国文学研究資料館の所蔵する『伊勢物語』を並べて表示したもの

利用：検索性の向上

- NDLサーチとの連携
 - ジャパンサーチ
 - Cultural Japan
- 「みんなで翻刻」との連携（2021/01/06～）
- <https://honkoku.org/app/#/projects/ryukyu/info>

NDLサーチからジャパンサーチへのデータ提供



<https://iss.ndl.go.jp/information/renkei/jpsearch/>

利用：ライセンス

- 利用者が判断できる利用条件の明示
- 著作権が消失している資料の画像
 - PublicDomain
- メタデータ (書誌事項、解題、翻刻、現代語訳)
 - CC-BY 琉球大学附属図書館

CCライセンスは本来自らが著作者である場合に表示するライセンス

翻刻データの著作権

- 本来は元の資料の著作権に準じる。
Public Domainの資料の翻刻データはPublic Domainにしかない。
- ただし、翻刻データに対して一定の責任を負うべきという考え方：責任表示、品質管理の面から“CC-BY 琉球大学附属図書館”
- → CCライセンスの使い方として適切ではないが・・・

維持

- 必要なコスト
定期的なシステムメンテナンス（数年単位）
保守経費
→標準的な規格に則ることによる維持経費の軽減
- 人材の担保
システム担当：システムの維持
コンテンツ担当：内容の品質保証

課題

- システムの有効性がステークホルダーにどれだけ示せるか
 - “どれだけ教育・研究に寄与できたか、社会貢献につながったか”
- 評価の指標：論文引用数、メディア掲載数等
 - 利用実績の情報提供の“お願い”
 - 利用実績の把握（DOI付与）
将来的に自動化されたら...

研究者コミュニティへのお願い

- 論文等への引用の際にはDOIを付与してほしいです
- 引用の書式例は各資料に掲載されています。
- DOIの例：<https://doi.org/10.24564/ot00101>
- 利用状況をご連絡いただくと大変うれしいです
・・・御著書のご惠贈についても、大変喜びます・・・

展望

- テキストデータの充実
機械可読なテキストデータ（TEI準拠）の作成
みんなで翻刻との連携に期待
- 他機関所蔵琉球・沖縄関係資料の掲載
国立公文書館：琉球王国評定所文書
青森県立図書館：笹森儀助関係資料

・・・さらに翻刻データが付与できれば・・・

参考資料

- 永崎 研宣 「デジタル・ヒューマニティーズとテキスト研究」 『日本近代文学』 95(0), 2016
<https://ci.nii.ac.jp/naid/130006203243/ja/>
- 第2回東京大学学術資産アーカイブ化推進室主催セミナー「かわいい子には旅をさせよーデジタルアーカイブとオープンデーター」(2018/11/22)
<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/archives-top/seminar2>
- 福島幸宏 「あの子を解き放て！ あの子は公共財だぞ！」 『鴨東通信』 No.109 , 2019.9
<https://www.shibunkaku.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/07/outou109.pdf>

- 大谷周平 富田千夏「琉球大学附属図書館のデジタルアーカイブ事業」『沖縄県図書館協会誌』no.22, 2019

<http://hdl.handle.net/20.500.12000/44426>

- 後藤真「人文学の研究を可視化し未来につなぐための評価とその指標」『大学出版』121号, 2020

https://www.ajup-net.com/wp/wp-content/uploads/2020/01/ajup121_all_200120.pdf

- 渡辺智暁「パブリックドメイン資料とリーガルコミュニケーション」『人文情報学月報』第102号, 2020

<https://w.bme.jp/bm/p/bn/htmlpreview.php?i=dhm&no=all&m=16&h=true>

- 永崎研宣「CA1989 - 動向レビュー：IIIFの概要と主要APIバージョン3.0の公開」（カレントアウェアネス No.346 2020年12月20日）

<https://current.ndl.go.jp/ca1989>

- NDLサーチのジャパンサーチへのデータ提供について（国立国会図書館）

<https://iss.ndl.go.jp/information/renkei/jpsearch/>



- デジタル源氏物語 <https://genji.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>
- ジャパンサーチ <https://jpsearch.go.jp/>
- Cultural Japan <https://cultural.jp/>